

## 第2回 電子材料セミナー

(社)電子情報技術産業協会

### —資源問題の現状と対策—

電子材料事業委員会

(社)電子情報技術産業協会の電子材料事業委員会では、電子材料の今後の技術開発と需要拡大の促進を目的に、最新動向を分かり易く解説する「電子材料セミナー」を開催します。本セミナーは、昨年まで、4回続いた「誘電体セラミックス・セミナー」を継承して、本年より「電子材料セミナー」と名称変更をしました。内容は、昨年までと同様に、電子材料メーカーの国内外の関係者、その他資材、機材、商社などの業界関係者まで広範囲の方々を対象に、電子材料を取り巻く状況についての最新情報を提供しております。是非とも、皆様のご参加をお待ちしております。

**日時** 2008年3月3日(月) 13:00~16:40

**会場** (財)総評会館 2F 203会議室

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL:03-3253-1771

<http://www.sohyokaikan.or.jp>

**参加費** 10,000円(一般)、5,000円(電子材料事業委員会会員)

**定員** 150名(定員になり次第締切ます)

**申込期限** 2008年2月25日(月)

**申込方法** 下記申込書にご記入のうえ、FAXにてお申込み下さい。電子メールの方は、同一内容を送信して下さい。参加費を受領後、電子メールにて受講券をお送りします。

**申込先** (社)電子情報技術産業協会 電子部品部

〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-2-1 千代田ファーストビル南館7階

TEL 番号 : 03-5275-7262 (部品部直通) FAX 番号 : 03-5212-8122

E-mail : [h-kanazawa@jeita.or.jp](mailto:h-kanazawa@jeita.or.jp)

**支払方法** 銀行振込 : 三井住友銀行丸ノ内支店(普通) 6776105

社団法人電子情報技術産業協会 講演会口12

- ・2月25日(月)までに上記指定銀行にお振込ください。(振込手数料はご負担ください)
- ・原則として参加者の都合による支払後の取消には応じかねます。代理の方の出席をお願いします。

## 電子材料セミナー・プログラム

13:00	開会挨拶
13:10	<p><b>テーマ「金属資源循環（金属資源、レアメタルについて）」</b></p> <p>講師：DOWAエコシステム株式会社 環境ソリューション室 室長 加藤秀和氏</p> <p>▲ 昨今のベースメタル、レアメタルの急激な価格上昇、需要増、中国の輸出抑制策による供給不安、代替の動きが日本全体で騒動に近い状況が続いている。改めて可採埋蔵量等の客観的な見方も含めて金属資源全体について述べ、ベースメタル、レアメタル生産を取り巻く環境と実態との温度差について説明。続いてベースメタル、副産物のレアメタルの実際の回収について非鉄製錬の観点から、資源問題、さらには製錬工程の組合せによる金属回収の実態と実例、前処理の工夫、資源循環を行うための課題等について述べる。</p>
14:00	<p><b>テーマ「Liイオン電池の技術動向と希少金属」</b></p> <p>▲ 講師：新神戸電機株式会社 技術開発本部・副技師長（工学博士） 堀場達雄氏</p> <p>▼ Liイオン電池の開発動向と使用される希少金属（Li・Co・Ni）資源に関する状況を述べる。</p>
14:50	休憩 14:50～15:00
15:00	<p><b>テーマ「燃料電池自動車の動向と希少金属低減技術への期待」</b></p> <p>▲ 講師：トヨタ自動車株式会社 FC開発本部・FC開発部 主査 井口哲氏</p> <p>▼ 最近のCo<sub>2</sub>問題の解決に向けて燃料電池自動車の実用化が期待されているが、使用される希少金属（パラジウム）の低減が必要であり、様々な開発研究（代替品を含め）が行われているが、実情を含め材料メーカーへの期待を述べる。</p>
15:50	<p><b>テーマ「レアメタルの現状と今後の展望について」</b></p> <p>▲ 講師：東北大学 多元物質科学研究所教授 中村崇先生</p> <p>▼ 一部のレアメタル価格高騰は沈静化しつつあるが、サブプライム問題の拡大によりまだ高価格を維持してものも多く、企業にとって問題となっている。本講演では、レアメタルの定義、資源の概観を行い、希土類、Inを中心に現在の取り扱われ方の問題点、製錬、リサイクル、代替に対する可能性について幅広く俯瞰する。最後に日本の国、企業として今後の対応のための指針を技術的立場から整理する。</p>
16:40	閉会